

## しらす情報 2026年 号外

### サルパ類の大量発生について

3月18～19日にかけて、駿河丸シラス調査を実施したところ、遠州灘から駿河湾の各地でサルパ類が大量に発生していましたのでお知らせします。



大量に出現した調査点（黒丸）



採集されたサルパ類

**遠州灘から駿河湾内の広範囲でサルパ類が確認されました。**

- ニューストンネットの表層曳き、プランクトンネットの水深150m（遠州灘の地点は45m）からの鉛直曳きで採集されています
- サルパ類は半透明でゼラチン質の体を持つ動物プランクトンで、クラゲに似ていますが、分類学上ではホヤに近い仲間です。
- 大量に入網して、網が詰まったり破損したりする恐れがあります
- ここで示した地点以外でも、サルパ類が発生している区域がある可能性があります。曳網作業時には十分ご注意ください。



←カラー写真はこちら

水産・海洋技術研究所 資源海洋科

担当：岡田裕史

TEL：054-627-1817